

京都府トラック協会
「運転手の想い」篇

都会の道路を
何かを抱えながら
さっそうと走るおじさん。



おじさんA

よーしよーし
よーしよーし

やさしい布にくるまれたもの...
それは赤ちゃんではなく
大量のみかんだった。



おじさんA

いい子だ
いい子だ

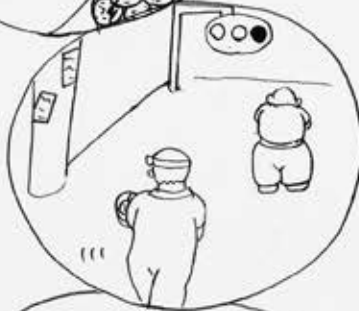
みかんに
やさしく声をかける
おじさん。



おじさんA

もうすぐだ
がらな〜。

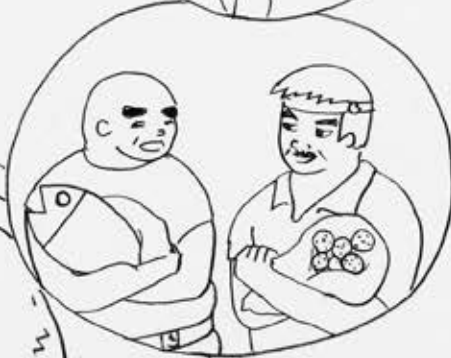
赤信号にさしかかる。
前には、もうひとりの
おじさんが。



おじさんA

おっと
減速減速と。

あいさつする。
もうひとりのおじさんも
大事そうに何かを抱えている。



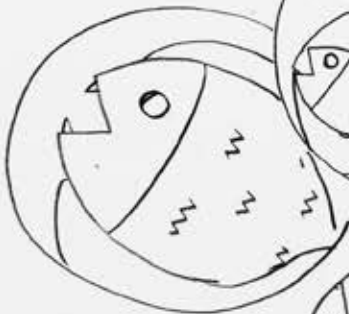
おじさんA

こんにちはー。
可愛いですねえ。

おじさんB

そうですかあ?(照)
おい、可愛いってよ。

大きな
魚だった。



笑顔が別れるふたり。



2人

あははは
ではまた〜♪

スーパーIN

わが子のように、運びます。

C.I.

京都府トラック協会

Na

京都府トラック協会

軽快なBGM

